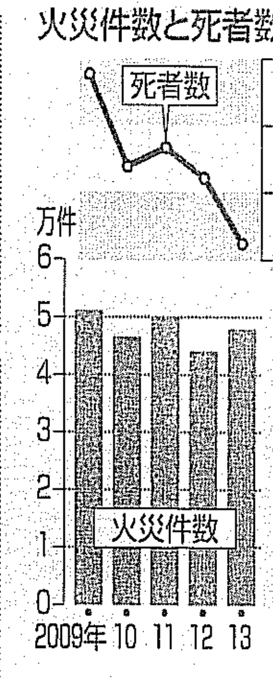
昨年の火災8.8%増

11分に1件、放火多く

県内全国4位、死者数2位

昨年全国で起きた火災は4万8095件で、前年から8・8%増加したことが、総務省消防庁の集計で分かった。11分に1件のペースで発生した計算になる。暖房機器などの機能向上で建物火災が減り、火災警報器設置の義務化で火災による死者数も減った一方、放火とみられるケースは依然多く、地域の取り組みなどが求められそうだ。県内は2468件で全国4位、前年から370件増えた。死者数は2位、損害額も野田市の工場火災などがあって2位だった。



同庁の集計によると、住宅など建物火災は2・1%減り2万5053件。コンロ、石油ストーブといった機器の防火機能向上が要因という。

一方で、段ボールやゴミ箱など屋外の物が燃える火災が1万6342件で、前年から27・8%と大幅に増えたことが全体件数を押し上げた。林野火災も71・5%増え、2020件。放火とみられるケースが多く、燃えやすいものを外に置かないなど地域の見回り活動や、燃えやすいものを外に置かないなどの取り組みが求められそうだ。

火災による死者数は1625人だった。このうち住宅火災で亡くなったのは997人で、19人減少した。いち早く出火に気づいて逃げ出せるよう、11年6月に住宅用火災警報器の設置が義務化されたことが背景にあるとみられる。

出火件数の都道府県別では、東京の5213件がトップ。死者数は神奈川の94人が最多だった。

県によると、県内の火災件数は2468件で、前年の2098件から370件増。件数は東京、大阪、愛知に次ぐ4番目、死者数90人は神奈川に次いで多かった。損害額約61億7700万円は前年から10億円以上増え全国2位。昨年11月の野田市での工場火災や、臨海部コンビナートでの災害などが要因という。

出火の内訳は建物火災が1140件で最多。原因は①放火・放火の疑い(533件)②たばこ(225件)③たき火(215件)の順で多く、いずれも増加傾向にある。月別では3月、2月に多発した。

放火自殺者を除く住宅火災での死者数は52人で、うち33人が高齢者。時間帯では午後10時～午前3時の深夜帯が約半数を占め、就寝中に火災に気付かず、逃げ遅れるケースが多かった。

県担当者は被害を防ぐための住宅用火災警報器の設置や、一人暮らしの高齢者は就寝前に火の元の確認を徹底するよう訴えている。

「夏の火災」要注意

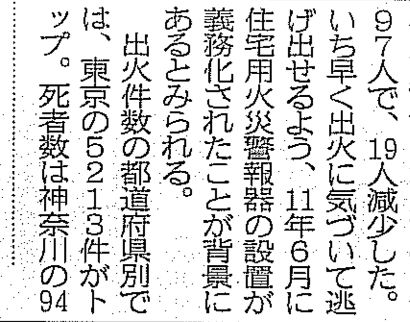
県内では8月多発　冷房、線香使用など原因も

2013年の県内の火災発生件数を月別でみると、意外にも8月に多いことが分かる＝表参照＝。冷房器具の長期、または同時使用で発火するケースもあり、県は暑さがピークを迎えるこれからの時期に向けて注意を呼び掛けている。

13年の県内の火災発生件数を月別で見ると、8月(246件)は、3月(313件)、2月(264件)に次ぎ3番目で、1月(242件)より多い。7月にも181件発生している。

県によると、7～8月は帰省、法事など人が集まる機会が増え、冷房器具を長時間にわたって複数台使用して電気プラグに負担がかかったり、コンロ、ろうそく、線香などを使用するなどの「いつもと違う環境が火災につながっている」ケースがあるという。

昨夏は猛暑で、原発事故に伴う夏の節電が若干緩和されたこともあり、8月は前年よりも60件以上増えている。「冬はストーブなど"目に見える火"からの火災が多いが、夏は普段気にかけない場所からの出火が多い。周囲で注意しあって火災を防いでほしい」と呼び掛ける。



危険ドラッグ所持の疑い

千葉市のハーブ店長ら逮捕　県警

ーブ店「MAND
入る捜査員＝13日

薬事法で規制されている指定薬物を含む危険ドラッグを所持したとして、県警薬物銃器対策課と千葉中央署などは13日、薬事法違反の疑いで千葉市中央区栄町のハーブ店「MANDARA」を摘発し、同法違反(所持)の疑いで同店店長、太田吾郎容疑者(25)＝同区富士見1＝ら男3人を逮捕した。4月に施行の改正薬事法による店舗の摘発は県内で初めて。県警は押収した植物片など約300点やパソコンを分析し、入手経路を詳しく調べる。

他に逮捕したのは会社役員、小西雅也容…

…認めている。小西容疑者は店を借りる際の名義人とされるが、「店に一度も入っていない」などと否認。長田容疑者も否認している。

3人の逮捕容疑は共謀し、7月25日、同店で指定薬物を含む乾燥植物片約5・6㌘を所持した疑い。同植物片は「サメ」の商品名で、3㌘入り6千円の価格で陳列されていた。

同課によると、県などと…

高速道渋滞　JRも混雑

お盆の帰省ピーク

古里や行楽地へ向かうお盆の帰省ラッシュが13日、ピークとなり、空港やJRの駅は家族連れで混雑し、高速道路は早朝から各地で渋滞した。

国際線はこの日だけで成田空港から約4万1千人、羽田から約1万5千人が出国。

高速の渋滞は午前、関越自動車道の上里サービスエリア(埼玉県)付近で62㌔。東北道の矢板北パーキングエリア(栃木県)付近で42㌔と、下り線を中心に混雑した。午後、高速の混雑はほぼ解消された。

国内の空の便は、羽田から各地へ向かう日航、全日空の午前の便がほぼ満席。北海道や沖縄方面を中心に座…

首都圏から出国5万人超

…モノレール駅の改札が出国ロビーに直結していて便利だ」と話した。

新幹線も午前、混雑が目立ち、盛岡行きやまびこ41号の自由席が130%で東京を発車した。大きな荷物を手にした帰省客が東京駅に押し寄せ、夏休みの宿題を終え青森市の母親の実家に向かう神奈川県大井町の中学2年、押川亮太君(13)は「涼しい青森でくつろいだり、いとこと遊んだりしたい」と笑った。

帰国や帰省のUターンのピークは16、17日。

客室の窓から転落

千葉の4歳女児死亡　山形の温泉宿泊施設

山形県村山市碁点の温泉宿泊施設「クアハウス碁点」で11日午前、千葉県の女児(4)が客室の窓から転落する事故があり、12日、病院で死亡が確認された。死因は重症頭部外傷。

山形県警村山署によると、女児は家族5人と旅行で訪れ、10日から宿泊していた。11日朝、泊まっていた3階客室の窓から約4・7㍍下の2階テラスに落ち、ドクターヘリで病院に搬送された。女児が出窓に座っているところを家族が目撃しており、署は誤って転落したとみている。

市原で工場火災

けが人なし

市原市五井南海岸8の1の総合化学メーカー「宇部興産」千葉石油化学工場から12日午後11時50分ごろ出火、同工場内の合成ゴム製造設備などを焼いた。けが人はなかった。市原署は出火原因を調べている。

同署によると、焼失したのは不良品の合成ゴムを砕く「ラバーチョッパー」と呼ばれる装置などで、砕いた合成ゴムを再び製造過程に戻す際、タンクから漏れ出たガスに何らかの原因で引火したとみられる。計器室の担当者が爆発音を聞き119番通報した。

同工場では5月にも合成ゴム製造設備のタンクを焼く火災があり、従業員男性が軽傷を負っている。

元税務署員3人を起訴

研修所脱衣場盗撮事件　千葉地検

国税庁の研修施設、税務大学校東京研修所(船橋市)の浴場脱衣場で盗撮したとして元税務署員の男女4人が逮捕された事件で、千葉地検は13日、建造物侵入と軽犯罪法違反の罪で東京都杉並区、翁長亮容疑者(23)ら男3人を起訴し、同じ非行内容で少女(19)を家裁送致した。

起訴状などによると、翁長被告ら4人は共謀し、今年3月、5回にわたり、同脱衣場で研修生女性の裸をスマートフォンで動画撮影…

したとされ… 研修中で、… が侵入して… 4人は7… 免職処分を…

「寮で日常…

元陸自…

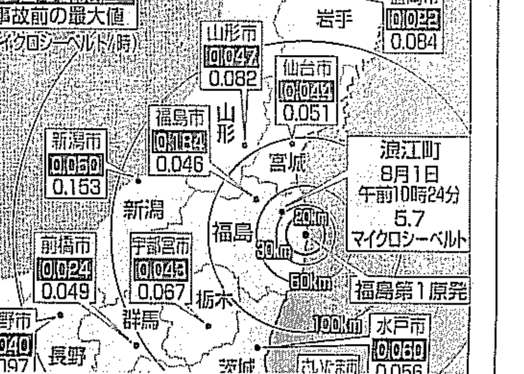
陸上自衛…(神奈川県…じめを受け、…対応をしな…に追い込ま…知県に住む…日、国と同…0万円の…め、名古屋…提訴した。

訴状によ…寮制。少年…昨年6月か…ろ、同級生ら…この野郎」…持ち物を隠…じめを継続…

小学生が110番体験

警視庁のイベントで

夏休みの小学生らに11…がついた様…多分できる…かったが、…番で説明す…穂乃花さん(…船橋市の…た。…った情報を…る場所や不…オペレータ…報し、通信…の想定で、…者から声を…

各地で観測された放射線量

8月13日午前9時(原子力規制委集計)